

株主・投資家の皆様へ

第43期 株主通信

Journey to the Future

「心躍る」を
解き放つ **HIS**



株式会社エイチ・アイ・エス
代表取締役社長 (CEO)

矢田 素史

この度の令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地で過ごされている皆様に一日でも早く安全で平穏な生活が戻ることを心よりお祈り申し上げます。

2022年12月に“^{ココロ}心躍る」を解き放つ”をHIS Group Purpose(存在意義)に策定してから1年が経ちました。HIS Group Purposeは、創業の原点と我々の提供価値を再確認し、グループ全体でその意思統一を図り、将来にわたり企業経営の規準とするものです。この1年でグループ内における浸透も順調に進み、存在意義を再認識し、スタッフ一人ひとりが前向きに業務に取り組んでいただいた結果、コロナ禍の影響を受けた3期連続の営業赤字から、前期(43期)には黒字転換を果たすことができました。

HISグループは、1980年に格安航空券の販売で創業し、当時は高額商品であった海外旅行を手の届く価格で普及させ、多くの人々に未知との出会いや人とのつながりなどの「心躍る」体験のサポートをしてまいりました。現在は、旅行事業を中心に、ホテル事業、地方創生事業、保険事業などの旅行関連事業を展開するとともに、

教育事業、飲食事業、商社事業、人材派遣事業、通信サービス事業などの多角化を図っています。今後は、創業50周年の2030年におけるHISグループの将来像として発表した、Vision2030“挑戦心あふれ 世界をつなぎ 選ばれ続ける企業に Change & Create”を高く掲げ、その第1フェーズである中期経営計画(2024～2026年10月期)に取り組んでまいります。中期経営計画の方針は、「コア領域の変革」と「新規領域への挑戦」を両軸とし、その重点戦略として「生涯顧客の創造」「グローバルネットワークの活用」「人材戦略(人的資本経営)」をエンジンに据えています。そして、最終年度である2026年10月期には、売却した事業を含めた2019年10月期の業績を越えることを目指すものです。HIS Group Philosophyを浸透・定着させ、Vision2030へのアプローチ、その手段としての中期経営計画の実現によって、幅広いステークホルダーの皆様に対して“^{ココロ}心躍る」を解き放つ”価値の提供を行ってまいります。

今後も、持続的に発展し、社会的責任を果たし選ばれ続ける企業グループとなるべく、全社一丸となってグループの発展に取り組んでまいります。引き続き、皆様の叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。

この先の未来に向けて。

平素より御高配を賜り、誠にありがとうございます。

お客様をはじめ、株主の皆様、関係者の皆様より日々温かいお言葉を頂戴し、心より感謝申し上げます。

旅人のサポーター

1980年12月、机二つ、電話一本から始まったHISの冒険は、自ら変化を起こし挑戦を続けながら、未来を創造し、時代に合った変化・進化を体現して走り続けてきました。

創業当時、旅行は誰もが楽しめる環境ではなく、その環境を改革することを使命とし、「1人でも多くの人に世界を旅してほしい」「世界に出て感じた想いや気づきを、自分自身や社会の中で力に変換してほしい」「旅を通じて得た経験から新しい扉を開いてほしい」これらの想いは創業当時から今も、そして未来も変わらないHISの創業の精神です。

これからも世界中の人々の距離が今まで以上に近くなることを切に願い、自分の可能性を信じて旅立つ旅人の環境を整える使命を追求し続けたいと思います。

世界平和への想い

争いのない世界こそが理想であることは、誰もが思っていることです。しかし、絶えず様々な争いが起こっているのが現実であり、それらの原因や要因は、その立場や現場に立ってみなければわからないことも多いと考えます。

我々の事業は、異なる世界や人々を結び付け、文化や思想

が交わる機会を創出することができ、その機会に関わることによって、お互いの理解は深まっていくと信じています。国を豊かにするのも、世界を平和にするのも人です。人が国をつくり、人が平和をつくるのです。そのためには、人々の交流から相互理解を促進させること、争いの原因になるような生活に関わる事業領域で革新を生み出すことが必要です。人々の笑顔の輪が世界に広がっていく事業に今後も取り組んでまいります。

常に挑戦者であること

AIの技術革新や環境保全への対応など、世の中の価値観が変わり、今後ますます変化のスピードは加速していきます。しかし、今までも世界は様々な変化を受け入れて今の時があり、HISも常に様々な提案を世の中に投げかけ良い変化を起こし、一つひとつ紡いできました。人類の創造的発展に寄与することが、世界平和にも寄与する。この想いを着実に実行し、これから10年、50年、100年後も世界の皆様に愛される企業として、挑戦し続ける所存でございます。

コロナ禍を経験し、観光業が担う役割の大きさと、旅行に対する人々の熱量の大きさを改めて再認識し、身の引き締まる思いです。これからも、HISグループに皆様の変わらぬご理解、ご支援を賜りたくお願いいたします。



株式会社エイチ・アイ・エス
最高顧問

澤田 秀雄

中期経営計画(2024～2026年10月期)

当社は世界に対して私たちが提供し続けていきたい価値として、HIS Group Purpose“^{ココロオドル}「心躍る」を解き放つ”を策定し、常に挑戦者であるというアイデンティティを基に、長期的な企業価値の向上を目指し、努めております。

今般、2030年に創業50周年を迎えるにあたり、さらなる持続的成長、パーパス経営の実現にむけた具体的な経営目標、および方針を中期経営計画(2024～2026年10月期)として策定しました。

HISグループ創業50周年に目指す姿

Vision2030

挑戦心あふれ 世界をつなぎ
選ばれ続ける企業に
Change & Create

Vision2030に込めた想い

創業の頂点である 「挑戦心」

HISグループが挑戦を続けるとともに、世界中の様々な挑戦を応援・支援することで、社会とともに成長し、よりよい未来をつくってまいります。

HISグループの強みである グローバルネットワークを活用し、 世界をより近いものへ

地域社会という小さくとも密接な関係にある世界から、地球外に広がる宇宙までがビジネスフィールドです。

お客様から、社会から、 HISグループ社員から、 選ばれ続ける企業へ

お客様や社会のニーズを第一に捉え、世代や国境を超えて、選ばれ続ける企業を目指してまいります。また、社員が働きがいを感じられる企業として、より良い環境づくりに取り組んでまいります。

連結経営・財務目標

	2024年10月期	2025年10月期	2026年10月期
連結売上高	3,500億円 <small>旧基準：7,400億円・2019年対比：92%</small>	3,900億円 <small>旧基準：8,600億円・2019年対比：106%</small>	4,300億円 <small>旧基準：9,500億円・2019年対比：117%</small>
連結営業利益	90億円	120億円	180億円
営業利益率	2.6%	3.1%	4.2%
経常利益	72億円	100億円	160億円
自己資本比率	11%	13%	15%

●財務方針

資本増強(本業の積み上げ)
有利子負債の削減
事業の取捨選択による財務基盤の強化(自己資本比率の回復)

●配当についての今後の方針

業績予想通りの実績となった際は、
安定的かつ継続的な利益還元を再開
(配当性向：3ヵ年において10～15%を計画)

アクションプラン概要

連結経営・財務目標を達成するべく、核となる方針は「コア領域の変革」と「新規領域への挑戦」です。具体的なアクションプランとして、以下6項目を中心に取り組んでまいります。

① グローバルネットワークの活用

海外の事業におけるインバウンド事業（日本からの受客）の依存脱却を図り、グローバルマーケットの強化、新規デステーションの開拓、新規事業の推進により、ポートフォリオの再構築に取り組みます。

④ 旅行関連事業・非旅行事業の成長

旅行関連事業においては、収益性が高いホテル事業を中心に、非旅行事業においては、コロナ禍においても積極的に推進してきた新規事業への挑戦を今後も継続し、ポートフォリオ再構築に取り組みます。

② 生涯顧客の創造（LTV最大化）

「旅」というシーンのみに留まることなく、お客様の生涯・日々の生活において、HISグループの商品・サービスに触れていただく機会を増やし、より身近に感じていただくことで、生涯顧客の創造に取り組みます。

⑤ M&Aによる成長（投資戦略）

HISグループの持続的な成長にむけ、安定的な投資サイクルの循環に取り組みます。旅行、旅行関連領域においては、既存事業を補完し、非旅行領域においては、将来性のある新たな事業への投資を検討します。

③ 業務効率化・コスト構造改革

世界各国の予約手配業務を集約・移管し、効率化の推進に取り組みます。グローバルな視野での業務集約とDX推進によるさらなるデータ活用を実現し、生産性向上を目指します。

⑥ 人財戦略（人的資本経営）

人事方針を“社員一人ひとりの「心躍る」を解き放ち、変革が巻き起こる基盤構築”とし、「経営スピードの加速」「多様な人財の活躍」「エンゲージメントの向上」に取り組みます。働きがいを感じ、心躍る仕事をすることで、働きがい指数・人事生産性の向上へつなげます。

サステナビリティへの取り組み

事業を通じて、環境問題や社会問題に向き合い、SDGsに貢献することで、次世代の未来に繋いでまいります。

E [Environment]

- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への対応
- 事業における環境負荷軽減への取り組み
 - 省資源への取り組み

S [Social]

- 多様な人財の活躍
- 地域社会との共生

G [Governance]

- 取締役会の実効性強化
- リスク・コンプライアンスへの対応強化
- サステナビリティへの対応強化



詳細資料は、当社コーポレートサイトでもご参照いただけます。

Topic 1

サウジアラビア政府観光局と
観光促進に関する協定を締結

2023年11月、HISとサウジアラビア政府観光局は、サウジアラビアの観光促進に関する協定を締結しました。サウジアラビアは、2019年9月より観光ビザが解禁され、2022年にはイスラム教第二の聖地であるメディナへの観光客受け入れを開始しています。HISは、旅行環境・体験を向上させることで、サウジアラビアの観光促進、ならびに送客強化を図ります。



安心の添乗員同行の旅

2019年観光ビザ解禁
サウジアラビア 絶景周遊
8日間

639,800円～699,800円
(旅行代金・大人お1人様/2名1室利用)
成田発着/燃油サーチャージ・諸税等別途必要

出発日：2024年4月26日、5月17日

神秘の国、知られざるサウジアラビアへ
観光が可能となった「聖地メディナ」へご案内

「聖地メディナ」ではデラックスクラスホテルのル・メリディアン・メディナに宿泊。宿泊者しか体験できないモスクのライトアップ見学を含む市内観光をお楽しみください。また、サウジアラビアで初めて世界遺産に登録されたアルウラヤリヤドの街を一望できるキングダムタワー展望台入場など、各都市充実の観光付です。



詳しくはこちら



Topic 2

第1回「JATA SDGsアワード」にて
大賞を受賞

一般社団法人日本旅行業協会が主催する第1回「JATA SDGsアワード」において、HISが2017年にカンボジアに設立した学校の学生と交流するカンボジアツアーが大賞を受賞しました。また、経済・産業部門にてEVトゥクトゥクタクシーツアーと東北復興支援スタディーツアー、共創部門にてSDGs研修プログラムが、それぞれ奨励賞を受賞しました。



大賞受賞ツアー

カンボジアの小学校で課外授業&
学校建設のお手伝い
子どもたちの学び場を作る
カンボジア6日間

175,000円～232,000円
(旅行代金・大人お1人様/2名1室利用)
成田・関西・中部・福岡空港発着/
燃油サーチャージ込み・諸税等別途必要

出発日：2024年2月20・29日、3月7・14・26日

HISが建設した小学校にて子どもたちと交流

参加者同士で力を合わせ運動会や科学実験を行い、子どもたちに感動とワクワクを届けます。また、日本の祭りや文化など、異文化体験を通して相互理解の心を育みます。学校教育を受けたくても、受けられないという環境を少しでもなくすために、NPO法人と協力して学校建設のお手伝いをしています。



詳しくはこちら



Topic 3

2025年日本国際博覧会に
ブロンズパートナーとして協賛

2025年4月より大阪・夢洲で開催される「2025年日本国際博覧会」において、HISは大阪・関西万博PRブロンズパートナーとして広報・プロモーション協賛契約を締結しました。2025年日本国際博覧会協会と連携し支援させていただくとともに、機運醸成を図りテーマ実現に向け尽力してまいります。



提供：2025年日本国際博覧会協会

様々なタイプのチケットをご用意

大阪・関西万博の
各種入場チケット
HIS専用サイトにて受付中

個人用の前売限定チケットや複数回入場が可能な通期パスから、法人・企業・学校関係者向けの団体割引券まで様々なタイプをご用意しております。



提供：2025年日本国際博覧会協会

<チケット一例>

前売限定チケット 開幕券 大人4,000円
(開幕日から2025年4月26日まで1回入場可能なチケット)
※大阪・関西万博来場日時の予約は入場希望日の6か月前より予約可能となります。 ※バビリオンの抽選申し込みは3か月前より順次可能となります。入場チケットご購入後、お客様自身でご予約を行っていただく必要がございます。

開催期間：2025年4月13日～10月13日

飲食事業

飲食事業にて新形態を展開
「海鮮バイキングいろは」
豊洲場外 江戸前市場
千客万来にOPEN

2024年2月1日に「豊洲 千客万来」内にて、「海鮮バイキングいろは」をオープンします。日本の新鮮でおいしい魚を満足いくまで食べてもらい、笑顔になっていただきたいという思いから、海鮮では珍しいバイキングスタイルで提供いたします。ライブキッチンでは市場休業日以外は店内で本マグロの解体ショーを毎日開催、その他の鮮魚も鮮度と質にこだわっています。本ズワイ蟹、浜焼き、揚げ物、サラダ、デザートなど豪華約50種をご用意してお客様をお待ちしています。



テーマパーク事業

ラグーナイルミネーション
『生命(いのち)の光』開催

ラグーナテンボスでは、イルミネーションやマッピングショー、エンターテインメントショーが楽しめる冬季イベント「ラグーナイルミネーション『生命(いのち)の光』」を開催。

今年は「生命(いのち)の光」をキーワードに、来場者が「海」「陸」「空」の3つのエリアで壮大な世界をめぐるストーリーを展開いたします。「空」のエリアでは幻想的な雲海とオーロラが織りなすイルミネーション「Tree in the sky」が新登場。高さ10mのシンボルツリーを中心に煌びやかな天空の幻想庭園が広がります。



財務データ

※第42期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用。第42期および第43期の連結会計年度に係る数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております。 △=損失

売上高 2,518億66百万円(新基準) 単位:百万円



営業利益 13億97百万円(新基準) 単位:百万円



親会社株主に帰属する当期純利益 △26億18百万円(新基準) 単位:百万円



1株当たり当期純利益 △35.35円(新基準) 単位:円



第43回定時株主総会決議ご通知

2024年1月25日開催の当社第43回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

<報告事項>

- 第43期(2022年11月1日から2023年10月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第43期(2022年11月1日から2023年10月31日まで)計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

<決議事項>

第1号議案 剰余金の配当の件

本件は、原案のとおり承認可決され、誠に遺憾ながら当期末の配当は、無配とさせていただきますことに決定いたしましたので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)8名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。詳細は裏表紙をご参照ください。

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。詳細は裏表紙をご参照ください。

第4号議案 取締役(監査等委員である取締役、非業務執行取締役、非常勤取締役及び社外取締役を除く。)に対するストック・オプションとしての新株予約権に関する報酬等の具体的な内容決定の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。議案の詳細は、当社ウェブサイト掲載の第43回定時株主総会招集ご通知をご参照ください。

以上

株主メモ

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年1月
基準日	毎年10月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部
郵便物の送付先または連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話照会先 0120-782-031
株式に関するお手持のホームページURL	https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告によって(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じた時は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して)行います。

IRページのご案内

当社では、月次業績速報や決算短信などをウェブサイト<https://www.his.co.jp/ir/>で公開しております。最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用ください。



【表紙画像(全てイメージ)】左上から

- ・アンテロープキャニオン(アメリカ) ・ダイヤモンドヘッド(ハワイ)
- ・ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ(シンガポール) ・平溪天燈節(台湾)
- ・オペラハウス(オーストラリア) ・池間大橋(沖縄)
- ・金森赤レンガ倉庫(北海道) メイン写真:エッフェル塔(フランス)

証券コード: 9603

株式会社 エイチ・アイ・エス

株主様ご優待のご案内

毎年4月および10月の末日現在において、株主名簿に記録のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様にご優待券をお送りいたします。今回お送りする株主優待券およびラグナシアご入園割引券は2025年1月31日までご利用いただけます。

株主優待券

当社、株式会社クオリタ、株式会社クルーズプラネット、株式会社エイチ・アイ・エス沖縄および株式会社欧州エクスプレスの商品にご利用いただける株主優待券です。

100株以上 2枚

500株以上 4枚

1,000株以上 6枚

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持参またはご郵送ください。また、当社の商品券「SKY」と併用してご利用いただけます。

ラグナシアご入園割引券

株式会社ラグナテンポスが運営するテーマパーク、ラグナシア(愛知県蒲郡市)にてご利用いただけるご入園割引券です。

100株以上 1枚

100株以上の株式を所有されている株主様に一律1枚お送りいたします。

ご利用にあたっては、ラグナシア料金所で入園券をご購入される際に本券をご提出ください。ラグナシア料金所での購入時のみ利用可能となっております。1枚で5名様までご利用いただけます。

株主優待券は、当社ウェブサイトからもご利用が可能です。(一部商品は除きます)ご利用の際は、株主優待券と一緒にお送りする書面「当社ウェブサイトにおける株主優待券のご利用方法」、または<https://www.his-j.com/guide/sf-info/>をご覧ください。

会社概要

商号	株式会社エイチ・アイ・エス (東証プライム:証券コード 9603)
本社	〒105-6905 東京都港区虎ノ門四丁目1番1号 神谷町トラストタワー5階
設立	1980年(昭和55年)12月19日
資本金	100百万円
従業員数	10,131名 (グループ全体。契約社員、見習社員およびアルバイトは除く。)

2023年10月31日現在

会社役員

代表取締役社長(CEO)	矢田 素史
専務取締役	中森 達也
常務取締役	織田 正幸
取締役上席執行役員	山野邊 淳
取締役上席執行役員	五味 睦
取締役上席執行役員	澤田 秀太
社外取締役	大和田 順子
社外取締役	香川 進吾
取締役・監査等委員	関田 園子
社外取締役・監査等委員	鍋島 厚
社外取締役・監査等委員	金子 寛人

2024年1月25日現在

株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	79,860,936株
株主数	86,969名

2023年10月31日現在